

算数

名前

丸つけ・直しまでやった場合は日付を記入。やれなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 第1回 復習用「図形入門」「角度」の基本例題・復習問題	
② 第1回 復習用「図形入門」「角度」の【宿題】基本編	
③ 4年基礎力養成問題2月号 日付にあわせて1日1ページ	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの(Gクラスは必須)	日付
① 第1回 復習用「図形入門」「角度」の応用例題 (授業で応用例題を解いた場合、その問題は☆☆☆)	
② 第1回 復習用「図形入門」「角度」の【宿題】応用編 (授業で応用例題をすべて解いた場合、【宿題】応用編は☆☆☆)	
③ 第1回 復習用「図形入門」「角度」の思考力養成問題 (授業で思考力養成問題を解いた場合は☆☆☆)	
④ 4年算数第1回入試問題に挑戦! (HPに掲載)	

授業動画について

内部生限定で、4年生のレギュラー授業のうち、導入・基本例題・応用例題の動画を、一定期間配信いたします。欠席時や、復習の際に分からなくなった場合、あるいは応用例題を授業で扱わなかったけれどチャレンジしたい場合にご活用ください。

本動画は、限定公開としておりますので、レギュラー生のみ利用できるものである点にご留意ください。内部生用ページ(<https://labo-g.net/grade-2028>)からご視聴ください。

次のページにも案内がございます。

担当からの連絡

新4年生の算数の授業がスタートしました。現在のクラスはあくまでもスタート段階のものです。3月のまとめテストと4月のG模試でそれぞれクラス替えを行います。

1週間にこなさなければならない量が増えます。まずは基本メニューを最優先にして、1週間の中での復習のサイクルを作ってほしいと考えています。(例：基礎力養成問題はできるだけ毎日。授業の翌日までに基本メニュー①、残りは次の授業の前日まで。)

復習して分からない問題がある場合、例題であればまず授業動画を視聴して理解しましょう。また、宿題【基本編】などでも同様の問題が例題にあれば、まず動画で理解することができます。例題とは異なるタイプの問題、それでも分からない問題があれば、授業前後に質問に行きましょう。授業前をおすすめします。

<宿題の進め方のアドバイス>

今週の基本メニューの①～③は以下の通りです。

- ① 第1回 復習用 「図形入門」「角度」の基本例題・復習問題
- ② 第1回 復習用 「図形入門」「角度」の【宿題】基本編
- ③ 4年基礎力養成問題2月号

- ・①は授業内で正解した問題であっても、全問取り組んでください。
- ・①を解く→①の丸つけ・直し→②を解く→②の丸つけ・直し
このように、一つずつ丸つけ・直しをした方がよいでしょう。
ただし、ほぼ全問解ける場合には、一気にやっても構いません。
- ・「直し」とは、間違えた問題を自分の力でもう一度解いてみることです。
計算ミスなのか、考え方が分かっていないのかによって次のステップが変わります。
計算ミス→正しい答えになっていれば終了。
同じようなミスを繰り返したら、冊子にメモをして、□で囲み自分で認識する。
分からない→授業用冊子をもう一度読む。それで解き方が理解できれば終了。
それでも分からない場合、その問題に蛍光ペンなどで印をつけて動画視聴 or 後日質問へ。
質問する問題のページに付箋を貼っておくとよいでしょう。

今週の応用メニューの①～④は以下の通りです。

- ① 第1回 復習用 「図形入門」「角度」の応用例題
(授業で応用例題を解いた場合、その問題は☆☆☆)
- ② 第1回 復習用 「図形入門」「角度」の【宿題】応用編
(授業で応用例題をすべて解いた場合、【宿題】応用編は☆☆☆)
- ③ 第1回 復習用 「図形入門」「角度」の思考力養成問題
(授業で思考力養成問題を解いた場合は☆☆☆)
- ④ 4年算数第1回入試問題に挑戦！(HPに掲載)

- ・①は授業で扱った問題は必ず取り組みましょう。扱わなかった問題はやらなくて構いません。
- ・②は余裕があればチャレンジして、分からない問題は解説を見ましょう。
質問に行く場合、解説を読んでどこが理解できなかったか質問するようにしましょう。
- ・③は授業で扱った場合は必ず取り組みましょう。扱わなかった場合は余裕があればチャレンジして、分からない問題は解説を見ましょう。
- ・④は余裕があればチャレンジして、分からない問題は解説動画を見ましょう。

応用メニューは、余裕があればチャレンジする程度で、必ずしもやらなければならないというものではありません。特に授業でまったく扱わなかった問題は無理に手を出さず、授業で扱った問題だけはしっかりとできるように復習をしましょう。

一番伸びにくいのは、基礎をおろそかにして応用に手を出し、質問がたくさんたまってしまうタイプです。